

(令和2年11月試験研究業務月報)

試験研究課題：京都オリジナル早生良食味米新品種の特性を最大限発揮する
栽培方法の確立

研 究

京都オリジナル早生良食味米新品種「京式部」の食味分析

今年10月28日に知事から名称発表された京都オリジナル早生良食味米新品種「京式部」は、近年の地球温暖化による米の品質低下や、ブランド米による産地間競争の激化に対応できる、「耐暑性」や「良食味」等の特徴があります。

農林センターでは、現在、「京式部」の特性を最大限発揮する栽培方法の確立に向けて、様々な施肥体系や栽植密度等で比較栽培し、生育・収量・品質・食味調査を行っています。特に食味は、玄米や白米、また、炊飯米の食味を測定する「味度計」等の機器を用いて分析しています。

得られた生育・収量・品質・食味等のデータについては、今後、生産者による本格栽培に向けて活用していきます。



炊飯食味計「味度計」での測定